

徳島県立城東高等学校 令和7年度 キャリア教育全体計画

①必須の要件として詳細に記すもの

各学校が定める目標		
【学校経営方針および教育目標 (https://joto-hs.tokushima-ed.jp/Schoolintroduction/managementpolicy)】		
基礎的・汎用的能力	重点的に育成すべき資質・能力 ※(R7.4実施) 25%以上の生徒が 否定的回答(やや当てはまらない/当てはまらない)をしたもの	具体的要素 ※(R7.4実施) 25%以上の生徒が 「この1年間で伸ばしたい」と回答をしたもの
【かかわる力】 人間関係形成 ・社会形成能力	なし	コミュニケーションスキル : 53% (1年: 61% 2年: 41% 3年: 47%)
【みつめる力】 自己理解・ 自己管理能力	自分がすべきことがある時に、喜怒哀楽の感情に流されず行動を適切に律し、それに取り組むことができる 得意なことでも、自ら進んで取り組むことができる 26% (1年: 23% 2年: 30% 3年: 25%) 34% (1年: 26% 2年: 38% 3年: 37%)	前向きに考える力 : 25% (1年: 26% 2年: 26% 3年: 22%) 忍耐力 : 26% (1年: 28% 2年: 23% 3年: 26%)
【すすむ力】 課題対応能力	何かをするときに、見通しをもって計画し、評価・改善を加えながら実行することができる 35% (1年: 32% 2年: 41% 3年: 33%)	計画立案 : 25% (1年: 23% 2年: 29% 3年: 24%) 実行力 : 34% (1年: 40% 2年: 30% 3年: 32%)
【えがく力】 キャリア プランニング能力	自らの将来について具体的な目標をたて、社会の現実を視野におさめながら、その実現のための方法について考えることができる 30% (1年: 35% 2年: 36% 3年: 18%) 将来の目標の実現に向けて具体的な行動を起こしたり、それを振り返って改善することができる 35% (1年: 33% 2年: 43% 3年: 27%)	将来設計 : 55% (1年: 58% 2年: 54% 3年: 51%) 行動・改善 : 26% (1年: 22% 2年: 29% 3年: 27%)
教育内容・方法		
【学校経営方針および教育目標 (https://joto-hs.tokushima-ed.jp/Schoolintroduction/managementpolicy)】 (4)本年度の具体的目標に基づき、上記で示す基礎・汎用的能力の育成をはかる		

各教科・科目との関連	
国語・地歴・公民・数学 理科・英語・情報	○「高等学校学習指導要領(平成30年告示)」に基づき、上記で示す基礎的・汎用的能力の育成をはかるための取組を行う
総合的な探究の時間	○【各学校が定める目標】に基づき、上記で示す基礎的・汎用的能力の育成をはかるための取組を行う
特別活動	○「高等学校学習指導要領(平成30年告示)」に基づき、上記で示す基礎的・汎用的能力の育成をはかるための取組を行う

②基本的な内容や方法等を概括的に示すもの

学習活動
○各教科・科目の目標を実現するための学習活動
○生徒の活動を記録し蓄積する教材等「キャリア・パスポート」を活用した以下の学習活動の実施 ・特別活動の時間を中心とした、各学習活動における生徒の振り返り ・「キャリア・パスポート」に生徒が記載した内容をもとにした、教職員によるキャリアカウンセリング
○学校祭で校内手帳甲子園(展示・投票・表彰)を実施し、手帳活用好事例の共有
指導体制
○キャリア探究課担当教頭・キャリア探究課長・学年主任・各学年キャリア教育担当者から構成される「キャリア探究運営協議会」を中心に、全体計画・指導計画・研修計画の立案や運営を行う。
学習の評価
○各教科・科目の評価計画に応じた学習評価の実施
○キャリア・パスポートを活用した以下の評価の実施 ・生徒による自己評価または相互評価 ・キャリアカウンセリングによる他者評価
○学校評価アンケートや学校運営協議会を活用した学校関係者全体による評価の実施

※「重点的に育成すべき資質・能力」「具体的要素」及び「学校評価アンケートや学校運営協議会を活用した学校関係者全体による評価」については、数値を学校HP等で公表し、取組状況や達成状況を広く周知する。